



豊島美術館ホームページ



「アートの力」

副担任 北川正志

先日、以前から行ってみたかった香川県豊島にある豊島美術館に行った。美術家、内藤 礼と建築家、西沢立衛の手がけた美術館である。この美術館は、我々が普段思い浮かべる美術館のイメージとは大きく異なる。何が異なるのか。まず、建物の中には絵画や彫刻などの展示物は何もない。そもそも何かを展示するための空間ではないのである。

美術館に行くには、まず受付を通る。そこから、美術館の庭というより、自然の山道を通り、美術館の入り口に至る。しかし建物に入る前から、豊島美術館という「体験」は始まっているのだ。

建物は、おそらく水滴をイメージしたものと思われる楕円形である。40m×60m、高さ最大4.5m。天井も曲面であり、直線は1つもない。そこにぽっかり2つの大きな穴が空に向かって開いている。窓ではなく、穴である。建築の中にいるというよりは、何か有機的な、生き物の体内に在るような感じである。穴からは、青い空、緑の木々が見え、光が差し込む。風が吹き込む。雨が降れば当然吹き込むであろう。

中に入ると、人々は思い思いの場所に座り、何かを眺めている。自分も座り床を眺めると、床に空いた小さな穴から、水滴が湧き出ている。少しずつ水滴が湧きあがり、やがて大きな粒となり、そして線となり、床を水が走っていく。そのなんと美しいことか。床の様々な場所から水滴が生まれ、いろんな向きに流れていく。時に風を受けて向きを変えたり、留まっている水滴と合流したり。見ていて全く飽きないのである。

美しく光に照らし出された水滴を眺めながら、風を感じ、木々の枝がすれる音、小鳥たちの声をきいていると、本当に幸せだという気持ちが込み上げてくる。

この作品を手掛けた内藤 礼氏は、「母型」と題したレクチャーの中で、「地上に存在していることは、それ自体、祝福であるのか」と述べられている。この場所は、本当に自分が存在して良かった、と心から感じられる場所だと思う。そして、これこそがアートの力だと確信する。この日は30名ほどの人とこの美術館に入ったが、様々な言語が聞かれ、人々の国籍は本当に多様であった。この瀬戸内海の小さな島の片隅にある美術館に、水滴を見るために世界中から、人々が集っている。人を幸せにするアートの力を改めて感じた一日であった。



12月25日～1月の行事予定



12月	25日(木)	冬季休業(～1月7日) 冬季補習①	1月	19日(月)	共通テスト自己採点(1, 2限)
		食物調理技術検定・保育技術検定		20日(火)	芸術文化発表会(校内・放課後)
	26日(金)	冬季補習② 保育技術検定		22日(木)	キャンパスカウンセリング
1月	6日(火)	共通テストプレ模試		23日(金)	第3回漢検
	7日(水)	共通テストプレ模試		24日(土)	英検(1次)
	8日(木)	始業式・大掃除・LHR		25日(土)	全商簿記実務検定
	9日(金)	授業開始		26日(月)	卒業考査【～29日(木)】
	13日(火)	共通テスト説明会		29日(木)	キャンパスカウンセリング
	14日(水)	文化教育活動		30日(金)	大掃除・ワックスかけ・LHR
	15日(木)	キャンパスカウンセリング			総合学科発表会準備
	16日(金)	阪神淡路大震災追悼行事		31日(土)	総合学科発表会
	17日(土)	大学入学共通テスト			
	18日(日)	大学入学共通テスト			





2 学期を終えて



1 組 市村 彩花

2 学期を終えて、受験や検定などで忙しい日々を過ごしたと感じています。受験では、初めての面接に不安を感じていましたが、先生との面接練習を重ねることで少しずつ雰囲気になれることができました。本番では緊張しましたが、練習の成果を発揮できたと思います。また、食物調理技術検定では、大根のかつらむきに苦戦しましたが、繰り返し練習することでコツをつかみ、長くむけるようになりました。先生方や周りの支えのおかげで、私にとって2 学期は成長の時期となりました。この経験を活かし、これからも新たな目標に向かって取り組んでいきたいです。

2 組 山名 泰生

私は2 学期を終えて、楽しい2 学期になったと思いました。2 学期の中で最も楽しかったのは、体育大会のリレーです。リレーのメンバーを聞いた際は、私以外走るのが得意そうなメンバーだったのでとてもドキドキしました。そんな気分のままリレーが始まってしまいました。まず一走の人が良いペースで走り、私はそのままバトンをもらいました。私は精一杯走ったのですが、結局最下位となってしまいました。しかし三走、四走の人の追い上げにより、満足のいく結果となりました。私は貢献することができなかったけど、楽しい思い出となりました。

3 組 堀口 蓮

2 学期を振り返ると、あっという間に過ぎたなと感じます。体育大会や大学受験など、自分にとって様々な事があり、大変な時もありましたが、その分自分と向き合う時間が増えたりもしました。終業式まで約1 週間、そして最後の行事である球技大会があります。最後の締めくくりとして、思いっきり体を動かし友達との時間を全力で楽しみ、良い思い出にしたいと思います。また、残り登校する日数を数えると30 日を切っていて、学校で過ごす時間が着々と減っているのも実感しました。学校の授業や、クラスで過ごす時間を大切にしていきたいと思います。

4 組 福岡 萌花

今年の2 学期は、高校生活の中でも特に濃い時間だったと感じています。体育大会では、勝つために仲間と協力して頑張る、楽しさと大切さを実感しました。一方で、受験の準備に追われ、思うようにいかないこともありました。しかしその中で、自分と向き合い、進路について真剣に考える時間を持てたことは、高校3 年生として大きな成長につながったと思います。2 学期で得た経験を糧に、残りの学校生活も頑張りたいです。

5 組 松本 和樹

2 学期は自分の中で最も忙しい時期だったと思います。一番忙しかったのが大学入試です。試験日が期末テストの週の土曜日だったので、スケジュール管理が大変でした。先生との練習も3 回くらいしかできていなかったのも、とても焦り、不安に襲われました。そして試験本番です。面接中、志望理由と高校生活で一番頑張ったことまでは何の問題もなく答えられました。しかしその後の質問にはうまく答えられず、途中から自分が何を言っているのか訳が分からなくなり、無我夢中で答えていました。結果は合格だったので良かったのですが、改めて練習の重要性を身に染みて感じました。

【香寺高校ホームページについて】

アドレス：<http://www.hyogo-c.ed.jp/~koderahs>

香寺高校ホームページは右記のQRコードでもご覧いただけます。

警報発令時の連絡や、各種書類のダウンロードが可能ですので、ぜひご利用ください◎

